

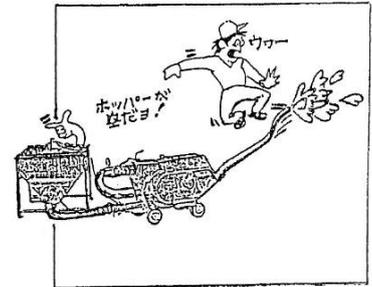
スクイズポンプ MMシリーズ 取扱注意事項

★ホース・配管の接続は確実にし折り曲げない事。

★ホッパーから空気を吸込ませない事。(アジテータ内臓)

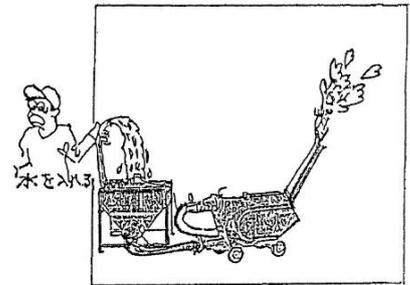
●圧送作業(必ず厳守トラブルの原因となります。)

- ①まずホッパーに水(バケツ1杯・約10L)を入れ、正転運転で送り出し、ホース・配管の内面を十分に濡らし、無くなった直後に止める。
 - ②次にセメントペースト(セメント/水)(セメントを水で溶いた物)を約10Lホッパーに入れ、正転運転で送り出し、ホース・配管の内面を滑らかにし、無くなった直後に止める。
 - ③最後に材料(珪砂等)を投入し、圧送作業を開始する。材料はよく混練された物を送って下さい。珪砂の砂は5mm以上の物が入らない様にふるいを通した物を使用する。
- ※ミキサー車からの最初の珪砂はバケツ2,3杯分は固いので捨てて下さい。



●圧送距離

- [20m程度 1袋以上] [40m程度 2袋以上]
[60m程度 3袋以上] [80m程度 4袋以上]
[100m程度 5袋以上]



●吐出量の可変

- ベルト掛替で3段階(低速・中速・高速)可変可能です。
[プーリー大 低速] [プーリー中 中速] [プーリー小 高速]

●材料が詰まった時は

一旦ポンプを止め、再びポンプを逆転・正転を繰り返し詰まりを取り除く。それでも取り除けない場合は、ポンプを逆転し圧力が抜けているのを確認してから詰まっている箇所の手前のジョイントを外し、水道ホース等で詰まりを取り除く。



●圧送作業の中断

- ※圧送作業は絶対に中断しない事。
※中断すると再開の時にトラブルの原因となります。
- ①やむを得ず中断する時は30分毎にポンプを運転し、ホース内の材料を一巡させる。
 - ②アジテータは20分毎に約5分運転を実施する。



●作業終了

- ①水・洗浄用スポンジをホッパーに入れ、正転運転で送り出し、ホース・配管の内面を洗浄する。
- ②ポンプ・ホッパー・ホース・配管の外部を水で洗浄し、作業終了として下さい。



お貸します。お売します。修理もいたします。

豊田建設工業株式会社

機械リースのトヨタ

基礎機械リース 販売 修理 製造

スクイズポンプ モルタルポンプ グラウトポンプ ボーリングマシン
グラウトミキサー モルタルミキサー ミニプラント 関係全般取扱

本社・整備工場 〒125-0031 東京都葛飾区西水元 2-14-1
TEL:03-3608-1789 FAX:03-3608-3121
E-MAIL:toyoda-kensetu@theia.ocn.ne.jp
URL:http://www.toyodakensetu.com

整備第二工場 〒125-0031 東京都葛飾区西水元2-8-20
成田機械センター 千葉県下総町